

## 事務所ニュース



平成 27 年 8 月号

### ◆ トピックス

#### ○ ストレスチェック制度簡単導入マニュアルのダウンロード開始／厚生省

厚生労働省は先日、「ストレスチェック制度簡単導入マニュアル」を公開しました。このマニュアルは、ストレスチェックの概要と共に、実際のタスクや注意すべきポイントについてまとめられています。中でも、導入前の準備の中にあるチェックリストは非常にわかりやすいです。

#### 【話し合う必要がある事項（主なもの）】

- (1) ストレスチェックは誰に実施させるのか。
- (2) ストレスチェックはいつ実施するのか。
- (3) どんな質問票を使ってストレスチェックを実施するのか。
- (4) どんな方法でストレスの高い人を選ぶのか。
- (5) 面接指導の申出は誰にすれば良いのか。
- (6) 面接指導はどの医師に依頼して実施するのか。
- (7) 集団分析はどんな方法で行うのか。
- (8) ストレスチェックの結果は誰が、どこに保存するのか。

ダウンロードはこちら↓

<http://www.mhlw.go.jp/bunya/roudoukijun/anzeisei12/>

#### ○ 新入社員の意識「人並みに働けば十分」が過去最高／生産性本部等調査

日本生産性本部と日本経済青年協議会が7月9日発表した2015年度新入社員の「働くことの意識」調査結果によると、「人並みに働けば十分」が53.5%と過去最高（前年度52.5%）、「人並み以上に働きたい」は前年度を1.3ポイント下回り38.8%となりました。生産性本部は、この結果から「会社に大きく貢献したいという意欲よりも、ほどほどに頑張るという志向が見受けられる」とまとめています。働くこと

の目的や意識は多々ありますが、このような傾向があ

ることを知り、新入社員の個々人の意識を把握し、業務の適切な割り振りやモチベーションの引き出しを行っていかねばなりませんね。発表資料はこちら↓

<http://activity.jpc-net.jp/detail/lrw/activity001445.html>

#### ○ 7月1日時点の大学生就職内定率49.6%、前年同月比21.7ポイント低下／民間調査

人材サービス会社リクルートキャリアが7月24日発表した「2015年7月度就職内定状況（2016年卒）」によると、7月1日時点での大学生の就職内定率は49.6%で、前年同月の71.3%に比べて21.7ポイント低く、一方、就職活動実施率は81.5%で、前年同月の41.0%と比べ、40.5ポイント高くなりました。大手の採用開始は遅くなりましたが、例年と同じように就職活動を始めた学生、その結果、長い就職活動が強いられることになったようです。調査結果はこちら↓

[https://www.recruitcareer.co.jp/news/old/2015/150724\\_01/](https://www.recruitcareer.co.jp/news/old/2015/150724_01/)

### ◆ 助成金研究室

#### ○ キャリアアップ助成金（処遇改善コース）

すべてまたは一部の有期契約労働者等の基本給の賃金テーブル等を2%以上増額改定し、昇給させた事業主に支給されます。

①すべての有期契約労働者等の賃金テーブル等を増額改定した場合：1人あたり3万円

②一部の賃金テーブル等を増額改定した場合：1人あたり1.5万円

職務評価の手法の活用により処遇改善を実施した場合、1事業所あたり20万円を上乗せがあります。

**採用から退職まで 人事・労務のコンサルタント**

**鈴木労務コンサルタント事務所**

**特定社会保険労務士 鈴木 恵子**

〒160-0022 東京都新宿区新宿1-13-5 鈴木ビル3F

TEL:03-5919-1230 FAX:03-5935-7220

E-Mail: info@suzuki-consultant.com

URL: <http://suzuki-consultant.com/>